

# 保育士修学資金 修学費用状況証明書

\*本様式は、申込者と養成校とで確認の上、ご記入ください。\*

◆ 養成施設名

◆ 在籍学科・課程名

◆ 申込者氏名

印

◆ 修学期間 (西暦)

年

月

年

月

## 1 修学費用(上記修学期間のうち借入希望期間分を記入)

項目	金額(円)	備考
入学金(減免後)		減免ありの場合、減免額 円
授業料(減免後)		減免ありの場合、減免額 円
その他1		
その他2		
その他3		
その他4		
その他5		
合計【ア】		

\*高等教育の修学支援新制度による減免については項目1、その他の奨学金の併用は項目2(1)に記入します。本修学資金の申込後に他の奨学金等の減額・辞退等を予定している場合には、その内容(減額・辞退後の金額等)を2(2)に記入してください。

\*入学金が減免ありの場合、貸付申込書における入学準備金の借入希望金額は上限額以内かつ上記に記入いただいた金額の範囲内でご記入ください。

\*その他1~5は施設費、実習費、通学交通費、教材費等修学に必要な費用(就職準備金を申し込む場合は就職活動に必要な費用を含む)について、項目欄に内容をご記入の上金額を記入してください。家賃等生活費は記入対象外です。補足等があれば備考欄にご記入ください。

## 2 借入希望期間に係る他の奨学金等の借入状況(他の奨学金等を借入しない場合記入不要)

\*本証明書に記入するのは借入希望期間分のみですが、借入希望期間外の修学期間について、本制度と併用不可の資金等を利用している場合は申込できません。

### (1) 申込時点の状況

名称	利用期間 * 西暦で記入		金額(円)	
	開始	終了	月額	総額【イ】
	年 月	年 月		

↓どちらかに○

「奨学生証」などの証明書類を添付(利用中または返還中)

申請中のため、証明書類を添付できない →該当する場合証明書類確認後の貸付決定となります

### (2) 減額・辞退等の変更予定がある場合、変更後(減額・辞退後)の状況

(修学資金の借入希望金額が【ア】-【イ】を上回っている場合、変更が必要です)

名称 どちらかに○→(減額・辞退)	利用期間 * 西暦で記入		金額(円)	
	開始	終了	月額	総額【ウ】
	年 月	年 月		

\*減額・辞退等により【ウ】の金額に変更されたことが書面で確認できてからの貸付決定となりますので、貸付金の交付が遅くなります。(確認書類はなるべく早く、遅くとも12/18頃までにご提出ください。)※【ウ】の金額は併用している奨学金の減額及び辞退後の総額を記入してください。

## 3 申込者の修学費用

↓あてはまるものに○をして金額を算出して記入

【イ】【ウ】の記入がない	⇒	【ア】の金額	円
【イ】の記入があり【ウ】の記入がない	⇒	【ア】-【イ】	円
【イ】及び【ウ】の記入がある	⇒	【ア】-【ウ】	円

→貸付申込書裏面の(A)欄へ記入

上記申込者の借入希望期間中の修学費用等の状況は上記のとおりであることを証明します。

年 月 日

東京都社会福祉協議会 会長 様

(養成施設)

所 在 地

名 称

証明者職名

証明者氏名

公印